



案内書

家庭内での多言語

お子様はマルチリンガルで成長されていますか。これは素晴らしいことです。これによりお子様に大きなチャンスが生まれます。子供は一般的にマルチリンガルの環境において何の苦勞もなく多くの言語を学び取ります。その際、お子様をサポートすることができます。

家庭内での多言語

家庭では何語を話すべきか？ ご両親の母国語です！

母親、父親あるいはその他のご家族の方がお子様と話をする場合には、一般的に自分で最も安心でき、気持ちよく話せる言語でそれぞれ話しかけることが大切です。これは普通は母国語です。お子様は確実に習得できるよう、母国語の見本となる方を必要としています。これは同時に更なる言語を学ぶための良好な条件にもなります。

定期的に保育園に通くことはドイツ語を学ぶことに役立ちます！

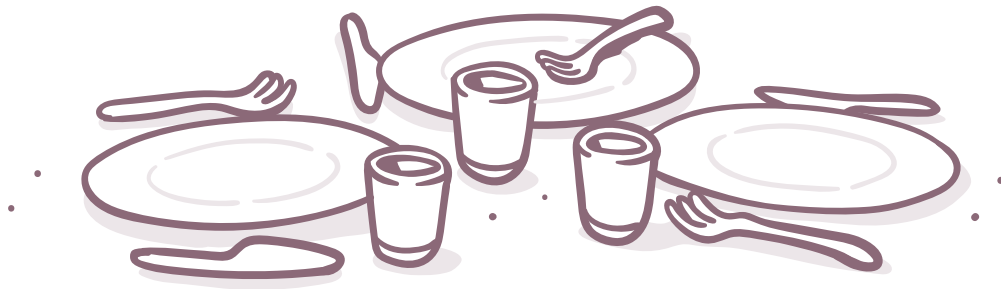
幼稚園の入園時にお子様はドイツ語をまだ十分理解できなくとも何も心配する必要はありません。お子様とは母国語で話し続けてください。施設内でお子様は保育士と他の子どもたちとのコミュニケーションにより、ドイツ語を学びます。

お子様がドイツ語を習得するには、お子様が定期的に幼稚園に通うことが非常に大切です。お子様が例えば幼稚園の遊び場であるいは体操クラブでドイツ語を話す子供達と一緒に遊ぶ機会が多ければ多いほど、ドイツ語をより早く自然に習得することができます。

子供は言語を混ぜ合わせ、取り違えます。

新しい言語を学ぶ子供が最初に一定の間違いを犯すことは、別に珍しいことではありません。この間違いにより、往々にしてお子様はドイツ語を学ぶ正しい道を歩んでいることが示されます。例えば子供はドイツ語で „gib mir das Blatt“ の代わりに „gib mir Blatt“ と冠詞を省いたり、あるいは „auf dem Baum“ の代わりに „bei Baum“ と前置詞を誤ることがあります。マルチリンガルの子供がしばらくの間、例として „これは僕のBallです。“ と二つの言語を混ぜ合わせることもよくあります。これは発展した言語能力の印です。

まだ安心できない場合、あるいはご質問がある場合には幼稚園の保育士あるいは小児科の医師にサポートをお願いし、ご相談ください。



私の子供は突然、ドイツ語だけを話すようになってしまった！

多くの家庭でお子様はドイツ語だけを話し、ご家族の言語を話すのを拒むという報告が多くあります。この場合にも心配する理由は何もありません。お子様とは一貫して皆様ご自身の言語で話し続けてください。お子様は聞く立場においても皆様ご自身の言葉を学び続け、後に間違いなくこの言葉で話すようになります。

話すことは楽しいことです！

お子様が体験したことについて、お子様といろいろ多く話しあってください。お子様に物語り、本を読んで聞かせ、お子様と一緒に遊んでください。如何なる形式での言葉での思いやりを選ぼうとも、これは問題ではありません。お子様は母国語と結びつく幸せな気持ちを感じ取り、それを体験し、身に着けることができるのです。そしてこれによりお子様の言語の発達をサポートするのです。

多言語で育つことは一つのチャンスです！

お子様に言語を様々な状況において出来るだけ頻繁に体験し、使える機会を与えることにより、多言語の習得をサポートすることができます。

皆様の母国語と文化ばかりでなく、家庭外の生活における言語であるドイツ語もお子様にとって大切なものにならなければなりません。お子様のすべての言語を大切にする姿勢がお子様は自分の言語を使用し、ご家族の言語と新しい言語であるドイツ語の知識を深めようと自分で努力するようになるための大切な条件です。このようにしてお子様の入園と入学のためのより良い準備を行ってください。